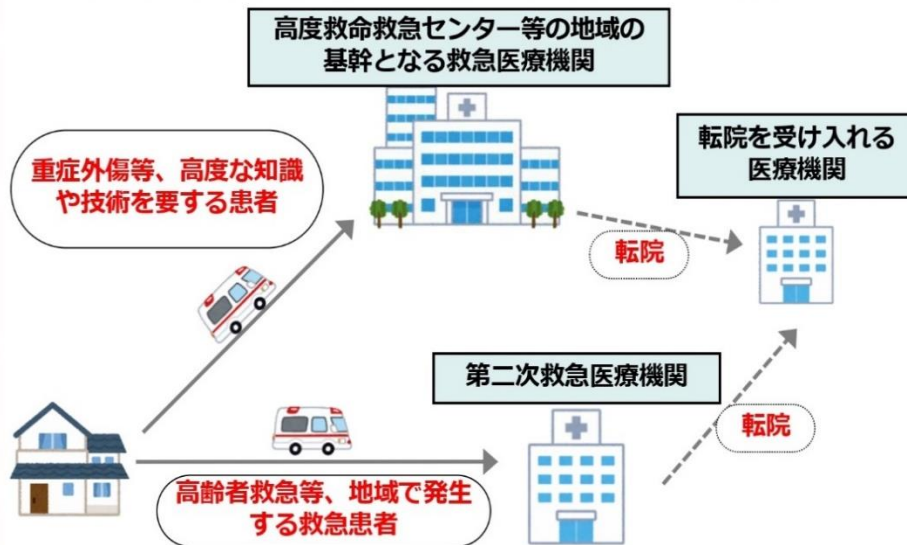


概要

- 増加する高齢者の救急搬送や、特に配慮を要する救急患者を受け入れるために、地域における救急医療機関の役割を明確化する。
- 居宅・介護施設の高齢者が、自らの意思に沿った救急医療を受けられるような環境整備を進める。
- ドクターヘリについては、より効率的な対応ができるような広域連携体制の構築を進める。ドクターカーについては、全国の様々な運行形態を調査し、地域にとって効果的な活用方法の検討を進める。
- 新興感染症の発生・まん延時において、感染症対応と通常の救急医療を両立できるような体制を構築する。

救急医療機関の役割等

- 第二次救急医療機関は高齢者救急をはじめ地域で発生する救急患者の初期診療と入院治療を主に担うなど、地域の救急医療機関の役割を明確化する。
- 医療機関間で、転院搬送に必要な情報や受け入れ可能な時間帯、搬送方法等についてあらかじめ共有しておくことを通じて、高次の医療機関からの必要な転院搬送を促進する。転院搬送を行う場合には、医療機関が所有する搬送用車両等の活用を進める。



居宅・介護施設の高齢者の救急医療

- 医療関係者・介護関係者は、地域包括ケアシステムやACPに関する議論の場等において、患者の希望する医療について必要な時に確認できる方法について検討を進める。
- 自治体や医療従事者等は、患者や家族が、人生の最終段階においてどのような医療を望むかについて日頃から話し合うことを促す。

東京都八王子市の例

東京都八王子市の救急医療情報キットでは、『もしもの時に医師に伝えたいことがあれば、チェックしてください』との設問を設け、「できるだけ救命」「延命してほしい」「苦痛をやわらげる処置なら希望する」「その他」の回答欄を設けている

(在宅療養・救急医療連携にかかる調査セミナー事業報告書
<https://www.mhlw.go.jp/content/1080000/000549806.pdf>)

～記入例～ 救急医療情報

【東京都八王子市救急医療情報キット(地域包括ケアセンター)】

住所	八王子市 中央区 町 三丁目 24番 1号
診療科目	救急医療 内科 外科 70歳 (付添看護士 1名 10名以内)
氏名	八王子 七海
生年月日	昭和 24年 8月 10日
性別	女
連絡先	090-0000-0000 (携帯電話)

転院先: 八王子市立病院 (東京都八王子市上野町2-1-1)

転院理由: 高齢者救急等、地域で発生する救急患者

転院希望する医療機関: できるだけ救命、延命してほしい、苦痛をやわらげる処置なら希望する、その他

転院希望する理由: 高齢者救急等、地域で発生する救急患者

転院希望する時間帯: 24時間

転院希望する搬送方法: 救急車

転院希望する費用: 0円

転院希望する医師: 内科 外科 救急医療

転院希望する看護師: 内科 外科 救急医療

転院希望する薬剤師: 内科 外科 救急医療

転院希望する理学療法士: 内科 外科 救急医療

転院希望する作業療法士: 内科 外科 救急医療

転院希望する言語聴覚士: 内科 外科 救急医療

転院希望する臨床検査技師: 内科 外科 救急医療

転院希望する放射線技師: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科医師: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科衛生士: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科矯正科医師: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科矯正科衛生士: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科口腔外科医師: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科口腔外科衛生士: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科小児科医師: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科小児科衛生士: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科小児科矯正科医師: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科小児科矯正科衛生士: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科小児科口腔外科医師: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科小児科口腔外科衛生士: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科小児科矯正科口腔外科医師: 内科 外科 救急医療

転院希望する歯科小児科矯正科口腔外科衛生士: 内科 外科 救急医療

第8次医療計画（救急医療）のポイント・数値目標について

※赤字は追加/修正箇所

		病院前救護活動の機能【救護】	初期救急医療を担う医療機関の機能【初期救急医療】	入院を要する救急医療機関（第二次救急医療）の機能【入院救急医療】	救命救急医療機関（第三次救急医療）の機能【救命医療】	救命救急医療機関等からの転院を受け入れる機能【救命後の医療】
ストラクチャー	都道府県	運用救急救命士数	初期救急医療施設数	第二次救急医療機関数	救命救急センター数	● 転棟・転院調整をする者を常時配置している救命救急センター数
		住民の救急蘇生法の受講率	一般診療所の初期救急医療への参画率			
		● 心肺蘇生を望まない心肺停止患者への対応方針を定めている消防本部の割合				
	医療機関	● 救急搬送人員数			救急担当専任医師数・看護師数	
プロセス	都道府県	心肺機能停止傷病者（心肺停止患者）全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数			救命救急センター充実段階評価Sの割合	
		●	救急要請（覚知）から救急医療機関への搬送までに要した平均時間			
		●	受入困難事例の件数			
	医療機関	第二次救急医療機関等の救急医療機関やかかりつけ医、介護施設等の関係機関が参加したメディカルコントロール協議会や多職種連携会議等の開催回数				
アウトカム	医療機関		救急車の受入件数			緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数
			転院搬送の実施件数			
				転院搬送の受入件数		● 救命救急センターの応需率
		心肺機能停止傷病者（心肺停止患者）の1ヶ月後の予後				
		● 心原性心肺機能停止傷病者（一般市民が目撃した）のうち初期心電図波形がVF又は無脈性VTの1ヶ月後社会復帰率				

（●は重点指標）